

新しい日本の国旗



国旗の意味：白旗が「負けました」の意味。

作者：松田君

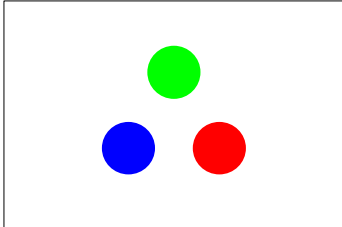
評：実にシンプル。しかし中心の日の丸を無くしたことは、国章の部分を切り取った諸外国の国旗のように、日の丸について良い感情を持ってない国々からは、大いに歓迎されるであろう。また白旗は、憲法の「戦争の放棄」を連想させる。日本も一度この白旗からスタートしてみるというのは、意義あることだと思う。



国旗の意味：？

作者：長井君

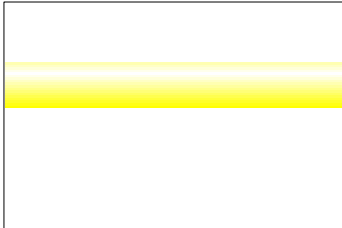
評：赤・黄・黒の配色は、東ティモールやパプアニューギニアなどと同じである。なかなか挑戦的なイメージの国旗であるが、なぜか「シヨッカー」を連想してしまうのは、私だけであろうか。



国旗の意味：なんとなく。

作者：サナエさん

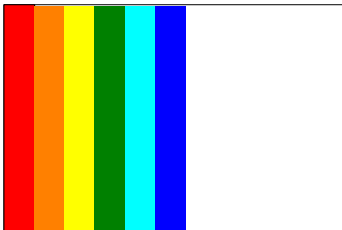
評：をたくさん配置する国旗が多い中、円を配置するという画期的な国旗です。家紋の「三つ星」を思い起こさせるデザインで、まさに東洋的。日本の国旗としてもふさわしいでしょう。あとはこの三つ星に意味を持たせたいところ。赤丸は日の丸に通じる伝統的な日本の心、青丸は海からつながる世界の国々との調和、緑が未来の日本の象徴、そして白地が平和を表す。というのはどうかなあ。



国旗の意味：希望を表す金色の線。

作者：加藤君

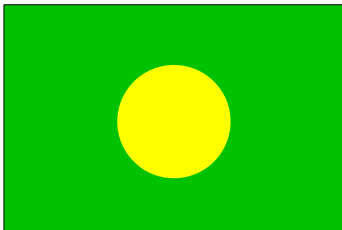
評：実にシンプルで素晴らしいアイデアです。金色の希望は、まさに「輝ける未来」なのでしょう。



国旗の意味：白は平和。そのほかの色は、世界の六大大陸を表している。つまり地球全体の平和を願うという意味の国旗。

作者：阿南君

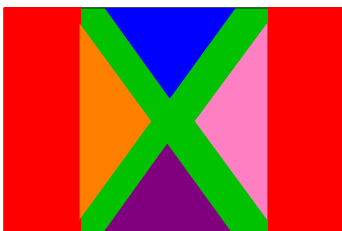
評：7色の国旗で、実現すれば世界でもっとも多色な国旗となります。単に色数を多くしただけでなく、その色が世界を表しているというのは感動的です。しかも、一番大きい白色が平和を表しています。自分の国のことではなく、世界全体を考えた国旗として初めてのものになることでしょう。



国旗の意味：森林と水稻を表す。日本の古くからの食文化のコメと、日本の文化に大事な木造建築のための森林を表した。

作者：佐藤君

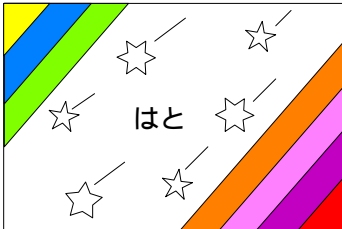
評：コメを表す国旗はアジアにいくつか見受けられる。しかしコメを円形で表現した国旗はない。これは日の丸ではなく、「コメ丸」なのだ。しかし米作も森林も日本の国土からは消えてゆくばかりで寂しい限りである。



国旗の意味：五色旗の改良。書くのに困らない。

作者：山田君

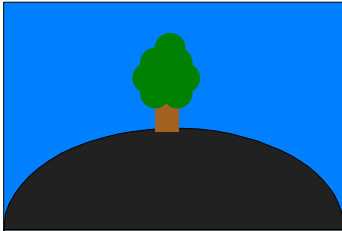
評：五色旗とは仏教を示す旗のことであろうか。いずれにせよ、この国旗は五色ではなく6色なのが気にかかることではある。あ、そこが「改良」か。緑十字は、まさかキリスト教を示すのであろうか。日の丸と全くかけ離れた、これだけのデザインを考えつところは称賛に値する。なお、この国旗をパソコンで作るのはとてもめんどろだった。



国旗の意味：平和を願う心。

作者：美子さん

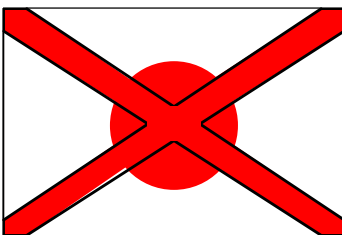
評：このカラフルな国旗の中心部分には、羽ばたく白鳩が描かれている。鳩の絵は、ボクには描けなかったのでごめんなさい。この国旗も阿部君のと意図がとてもよく似ており、平和への願いが感じられる。こんな旗がオリンピックで掲げられるようになったら、我々は自信を持って、「あれが平和を願う我が国の国旗です」といえるようになるんだろうなあ。



国旗の意味：木を大切に。

作者：万代君

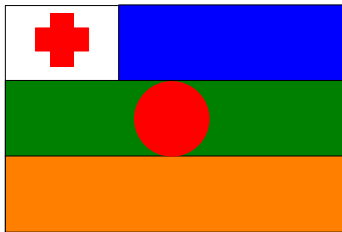
評：木が描かれている国旗といえば、レバノンを思い出します。この国旗に描かれている一本の木は何を表すのでしょうか。黒く描かれる大地も意味ありげです。ただなんとなく武士のちょんまげのようにも見えるので、たいへん日本的なデザインかもしれません。



国旗の意味：「日の丸」やめます。禁止！今までのこと、反省しますという意味。

作者：高田君

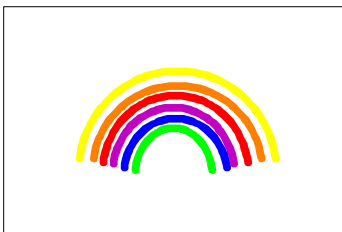
評：とってもストレートな表現の国旗。松田君デザインの白旗と意図するところが同じ。未来へ向けての展望も欲しかったところです。また日の丸と十字旗との合成のような印象も受ける。日本がキリスト教を国教としたような・・・。



国旗の意味：ヒンズー教とイスラム教の色を使うことにより、仲間意識を高める。また日の丸は、平和の象徴を意味する。

作者：さゆりさん

評：ヒンズー教とイスラム教だけでなく、十字架まで入っている多くの宗教に配慮した国旗。宗教に関心のない人が多い日本でこれだけの国旗ができれば、驚きである。



国旗の意味：「日の丸」から「虹色」へ。世界は確実にせまくなってきています。もう自分の国のことだけを考える時代は終わりを迎えようとしています。もちろん、世の中には様々な考えをもつ人たちがいます。それを虹の多様な色で表現しました。しかし、虹のすべての色が集まれば、白色光となります。我々は、みな同じ地球の人間です。それを虹のすべての色の統合として白で表しました。我々の国は、世界が一つとなる未来へ向けて理想の旗を掲げてその先頭に立つのです。

作者：丸山秀一

《世界の国旗》が終わった後に、みなさんに「新しい日本の国旗を作るとしたら」ということで、そのデザインを考えてもらいました。平和の思いや、世界に目を向けているところなど、感激しました。

文中、生徒さんたちの名前は仮名です。